

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0784
施設名	なごみ保育園
施設所在地	東京都町田市原町田5-1-5
法人名	社会福祉法人七五三会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「音」

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
子ども達が日ごろからリズム遊びや楽器に触れる事を楽しんでいる姿が見られるので、音について深めていきたいため。

## 2. 活動スケジュール

- ① 2024年 9月13日(金) ～室内での音探し～(4歳児)
- ② 2024年 10月 日( ) ～音の違いを描いて表現する～(4歳児)
- ③ 2024年 11月 日( ) ～様々な楽器に触れて音の違いを探す～(4歳児)
- ④ 2024年 12月 日( ) ～音を合わせる～(4歳児)

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
・水道がある部屋にて実施。  
・集中しやすいように仕切りのある空間を準備した。

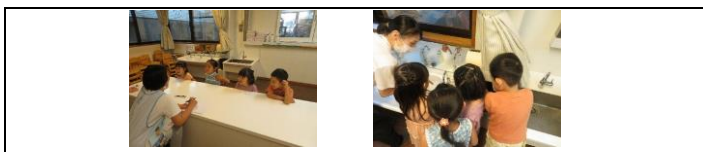
## 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

「音って何だろう?」「生活の中で聞こえる音はどんなものがある?」という問いをもとに、どんな音があるか探す。気持ちがよい音・怖い音・びっくりする音など、子どもの発想をもとに色々な音を探す。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)  
・生活の中でどんな音が聞こえる?…時計の音・朝の音・風の音・鳥の音  
・気持ちのいい(嬉しい)音って?…の歌というワードが多く上がった  
・自然のおとを言葉にしてみる。<火…パチパチ・ポー・パチンパチン><風…ビューー・サー・シュー>  
・実際に水を流して、音を表現する<水…ジャー・パチャパチャ・シャー・コロコロ・パチパチ>  
・連想するかのように、情景を思い浮かべてオノマトペで表現していくうちに気持ちのいい音、楽しい音等を表現する音があるという事に気づいた。



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

個々に音の表現の違いがあり、言葉で表現する子が多かった。会話を進めていくうちに生活の中の様々な音が気になっていることが分かった。  
楽しい音を問いかけたときに、やはり子どもにとって歌は楽しいと感じる音の表現方法であるのだと感じた。